

ツクシシオガマ

学名 *Pedicularis refracta* (Maxim.) Maxim.

目名

目名学名

科名 ゴマノハグサ科

科名学名 Scrophulariaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし



【選定理由】

九州を分布域とし、本県が北限域となる。県内では広く散在し、個体数は少なくないが、草原の管理放棄や生育地の改変により、減少や消滅が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区, 英彦山・犬ヶ岳山地, 津江山地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域, 祖母・傾山地
分布域	九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低山地の湿った草地。
現 状	水田や畑地周辺の草刈りにより、消滅した生育地がみられる。
備 考	九州特産種で、本県が分布の北限域となる。基準標本産地[久住山]。国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]。